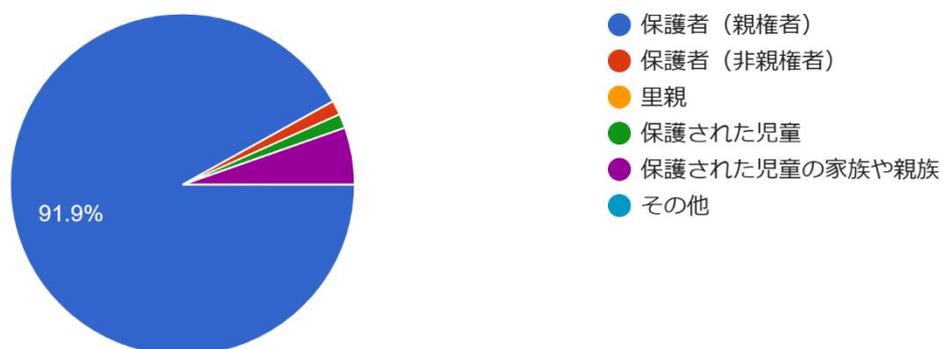


児童相談所の介入が家庭に及ぼした経済的影響のアンケートの調査結果（回答数 74）

回答者の情報をうかがいます。

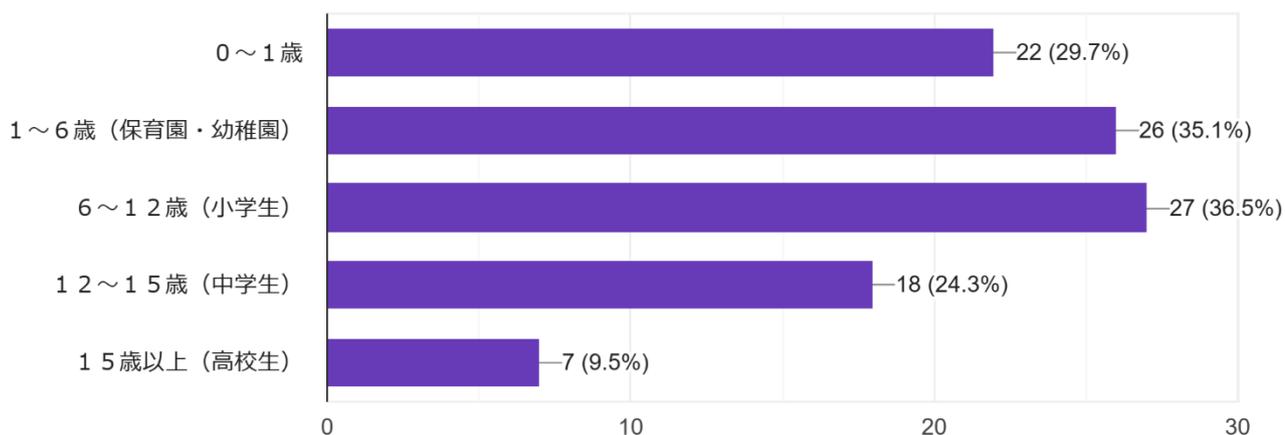
児童相談所の介入があったとき、あなたの立場は次のうちどれですか

74 件の回答



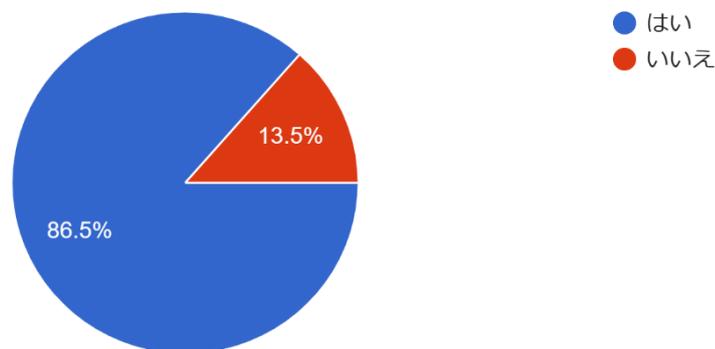
児童相談所の介入があったとき、児童の年齢（複数回答可）

74 件の回答



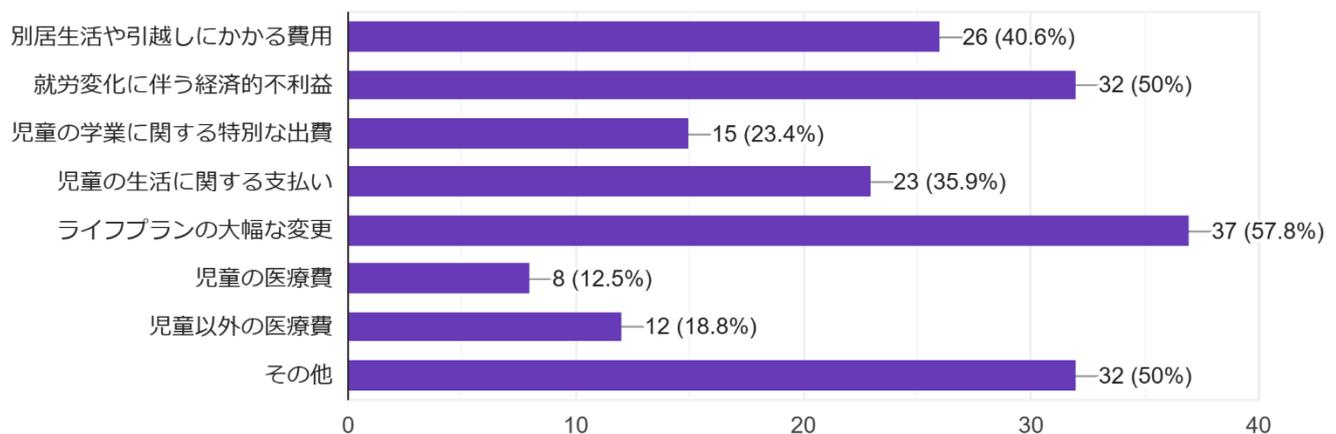
質問1

児童相談所の介入があったとき、あなたの家庭で...介入を起因とする経済的な損失が発生しましたか
74件の回答



あなたの家庭にどのような経済的な損失が発生しましたか（複数回答可）

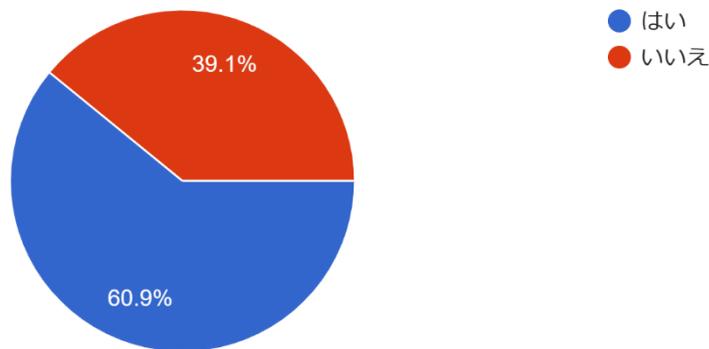
64件の回答



質問2

児童相談所の指導の中には家庭に経済的な損失を強制させるものがありましたか

64 件の回答



詳しい状況などお書きください 51 件の回答

塾を辞めさせられる 下の子が保護された子供と同じ一貫校の中学に進学させる予定でしたが児相に邪魔された 多大な弁護士費用 保護されていない子供のメンタルケアのための通院 保護されていない子供を児相から守るためのセコム加入費用 保護された子供が参加する予定だったイベントやコンサートなど支払っていたのに児相が参加させなかったため費用が無駄になりました

仕事早退して面談、子どもとの思い出がある家に帰れなくなり外泊、退所後に引っ越し

児童相談所の介入のせいで家庭が崩壊し、離婚する羽目になった。その際の引っ越し費用や、子供を帰してもらえないことで精神的不安定になった専業主婦の妻は、就労もできず生活保護を受給する羽目になった。精神科への通院費用もかかったし、子供の将来のための学資保険なども解約する羽目になった。後に子供を児童相談所から奪還した際、子供の養育費を争った調停費用もかかった。

施設措置費用が家計を圧迫し大変だった

ペアレントトレーニング

児相からの面談日が全て平日で直前。会社を休まざるをえない

娘は祖父母の元で暮らしていたが、1年以上生活して祖父母が体調壊してしまったこともあるし、パパママお兄ちゃんを恋しがり、日々泣いていた。近くで住まいを借り、親に工面してもらった。弁護士費用もある。すでに雑費もろもろ600万ほどかかっている。今だに解決に至っておらず、長期戦になります。すでに2年です。児相にも何回も行きました。交通費も馬鹿になりません。

隔離しないと駄目だと強要した言い方

勤務時間の大幅な減少を求めてきました。そして学力低下による塾や、引越し費用、新しい家の費用、親族が家に通わないといけなくなり交通費、カウンセリングを子供、保護者共に受けなくてはならなくなりその費用、1年で200万円ほど無くなり、収入も約半分まで減りました。

28条、国賠、学校を被告とした訴訟などに関わる弁護士等訴訟費用

障がい者の妻に365日、居宅介護や移動支援を入れるようにいわれ、役所がサービス事業所を指定した。サービスを使うとストレスで妻の障がいが重くなり、時間が足りないので自費サービスを使うようにされた。居宅介護は、ヘルパーやケアマネの食事作り、自宅と一緒に食事を摂った。移動支援は妻の嫌いなスナックやバーにヘルパーが連れていった。ヘルパーはタバコを吸ったり、酒を飲んだりカラオケをしていた。また、ヘルパーの食費も利用者に全額請求

された。ヘルパーが通院する病院に同行したり、ヘルパーが途中で倒れ、救急車を呼ぶこともあった。ヘルパーの家に連れて行かれたこともあった。ヘルパーは妻のドレスを勝手ハサミで切ったり、エアコンやIHクッキングヒーターなどを壊したりして、買い替えた。ヘルパー事務所は謝罪したが、損害賠償金は払っていない。あまりにもストレスになるので5年程して、ヘルパーサービスを断った。妻はヘルパーに対してもフラッシュバックになっている。服薬が増えた。娘は2023年、6月に虐待もないのに一時保護にされた。そのため、弁護士費用が必要になった。家裁の親権停止の審判は児相職員との事前協議で親権停止にされた。即時抗告での高裁も児相が正しいとされた。娘は高校に行きたいのに、支援学校にしか受験できなくした。いま特別抗告と許可抗告を最高裁にしている。国家賠償もする予定である。訴訟するにもお金がかかる。

法的闘争になるので弁護士費用や訴訟関連費用が発生せざるを得ない

仕事の都合で県外に転居し親権者、子供共に本籍や住民登録を県外に移籍したにも関わらず、勝手に引っ越したのはそちらですと本来の管轄区域の児相へのケース移管を拒み大分が管轄だと言い張り、自分達は県外には家庭環境の調査には行かない、大分に来ないならば児相との面談も子供達との面会もさせないとふざけた事を言い、大分県内で担当部署と担当者をコロコロ変え続け7年目に突入。親権者の経済的にも子供達の人権や最大の利益の面からしても子供の福祉に反している状況が現在進行系で続いている。

経済的損失の具体的内容は、弁護士費用です。虐待のない中で、権限のある児相側が虐待を正当化してきた場合は、こちら側が弁護士を付けなくてはならない状況に陥るため。

転居、28条審判の強行、大学での学習

ひとり親家庭には帰さないと言われたので祖父母宅に同居するため引っ越した(が2年経っても帰宅せず)

児童養護施設の措置費を求められている。弁護士費用がかかっている。

近くの施設が空かず遠くの施設への面会があった。近くの施設が空いたが、施設の環境が良く、また子供の環境をコロコロ変えることが余り良くないと思い、児童相談所へ相談すると、送り迎えを児童相談所がすると言ったのでそのまま遠くの施設にしたが、一度も送り迎えをしてくれなかったため交通費の負担がかなりあった。

強制ではないが、娘を早く返してもらうには施設入所にするしか方法はなく月に約3万円、返してもらうまで施設費として毎月かかる。

仕事を休んで来いなどと社会的な不利益があった。児相までの交通費(電車代、バス代、タクシー代) 子どもの顔に大きな傷をつけられた。交通費などは微弱なものだが、女兒のため、将来的に傷を消すなどの費用がかかるものと思われる。

児童相談所の無謀な介入により、両親の離婚や引越し等様々な場面で経済的損失を強制されたと感じています。

疑いだけで刑事告訴されて弁護士費用が100万以上かかりました。

児相までの行き来で半日潰される

貯金を100万円にしなければ家庭復帰は無理だと施設の担当者から言われた

保育園が弁護士を通じて誤報だと言っているのに保護理由をコロコロ変えて今28条で裁判中です。地裁も高裁も駄目で最高裁で戦うことにしました。お金が無いと戦えない。勝たないとマスコミも扱ってくれないです。日本の裁判所って不公平すぎませんか？

やってもいないことへの児相への対応で昇格の機会を失った(本来なら不要な時間的損失、精神的ダメージや仕事どころではなく仕事へのモチベーション低下が原因)。

環境の変化(整える)と言われたことで、転職と転居をしました。

引越しを強制され仕事も転職しなければ保護解除できない条件の為給料も下がり引越しにお金がかかった。

CM出演契約違反

直接的には家の中の環境整備、設備、掃除に必要な用品に関する費用、不用品廃棄費用、家の環境を整えなければ児童の帰宅が許されない為 精神疾患有無判断の為の医療費、診断書作成費、児相面談や病院施設への各交通費、面談時の欠勤、これらもすべて必須項目であった為

一時保護から事実誤認・恣意的・結論ありき甚だしいもので、28条審判の際に児相の医者・心理司の所見に医学的に説明のつかない点も見つかる。弁護士費用、ドクターによる意見書費等。一時保護～28条審判迄で約120万円。自営業であるので仕事にも影響が及び、売上の減少にも繋がった。

別居することによって変化はないのに無意味に別居期間を設けられた

別居しないと解除はできないと言われた。

生活保護受給を知って返してくれないので保護費が減り、手当も取られる。残された子供もいるから保護費や手当が減っても生活しなければならない。残された子供の精神面を気にして病院に行くこともあります。また虐待親をでっ上げられて自費で引越すことも考えておりかなりキツくなっています。

1 回目の介入時は、一時保護中の面接やプログラム受講による頻繁な呼び出し等により平日仕事を休まざるを得ず経済的に支障が出た。2 回目の介入時は、一時保護を経ての長期間の措置になり、監護者を決めないと子供は返せないとわれ、やむなく家裁に監護者指定の審判を申し立てした。以下、経済的に損失が発生した内容 1 児相の面接や裁判所の審判期日等で平日に多々仕事を休まざるを得ず、経済的に支障が出た。2 措置費が発生した。3 従前通っていた保育園に在籍させるために保育園に通ってなくても保育料を支払わないといけなくなり、経済的に損失が出た。4 児相対応に弁護士を付けたため、弁護士費用で多額な損失が発生した。5 児相の不手際で本来受給出来るはずの児童手当 45000 円が受給出来なくなった。責任の所在は児相にあることを認めているが、損失額は補償出来ないと児相は言っている。国賠を起こしたら損失額をお支払いすると言われた。

話し合いではなく決定の強制ですから、どうにもなりません。

家庭に経済的な損失を強制させるもの=>こちらまだ話しはありませんが、施設入所の費用を負担してくださいと言われるので発生しております。あと一時保護解除に向けての調査費用がかなり掛かっています。勉強、取材、コネクション作りなど時間を費やすものがかかり多く、一日 3～4 時間以上は児相関連に使っていると思います。×3 ヶ月ですかね。仕事の時間を削って時間を充てているため稼ぎは 30～50%ほど落ちてます。繁忙期 1～3 月だったので例年のことを思うと機会損失は大きいです。

娘との面会のたびに、住まいから遠い児相に行かなければならない。別居を強要されているため。

面談の日程変更不可のため、仕事の欠勤届けを出さなければならない 欠勤した分の収入減(パートのため) 仕事を辞めるようにも言われた

健康保険料

突然疑いだけで親子が引き離され、児相の嘱託医による虐待ありきの診断を理由に 10 ヶ月半にわたり面会制限もされたため、心身ともに疲弊、離職せざるを得なくなった。失業により、無収入が続いた上、公的保護により、ひとり親支援の福祉医療証、児童手当などの権利消滅。医療費は全て自己負担、国民年金、国民健康保険なども減額措置の対象外となり、収入が無い中前年度の収入による算出で公費負担が生じた。その上、児相から措置費として毎月請求され納付義務が生じた。失業手当、バイトなどだけでは生活はできない。

この先のことに関する説明がなかったため、子ども名義の携帯電話や学童・習い事の費用など、いつ止めたらいいのか判断がつかなかった(児相から学校にも全く連絡が行っていないようであった)。今思えば、対価の得られない余計な出費となったと思う。また、子どもは歯科矯正を受けており、その費用を前払いしていたが、それも継続できなくなったため、結果的に損失となった。指導ではないが、他県に引越したため、子どもとの交流のための旅費等がかかった。同じく指導というほどのものではないが、外出時等に「お金がない」と言う目をつけられるため、その際に子どもにかかるお金は、家にいた時よりも多くなった。(外出時、子どもにお金のお話をしたことを、児相に問題視されたこと

があった) 加えて、「指導」「強制」とは言えないが、(児相と親の間に) 圧倒的な地位の差があり、情報が与えられず状況がわからないので、弁護士に相談したり、最終的に依頼するための費用がかかった(対等に話をし、情報を得るためには弁護士を通したり、審判を経由する必要があった)。

別居の光熱費又は電化製品、家財

事故以降、私自身、働き続けることを諦めた。

自分は別居して実家に住む事を考えていたのだが、夫が母を説得して実家に帰れない様にした。(先に実家に住んでいた長男に悪い影響があると考えていたようだ)そのため8万ぐらいのアパートを借りた。その後長男は実家を出て、長男の家賃や生活費毎月13万ぐらい夫は仕送りした。裁判所の決定で、夫は私達の婚姻費用13万も払わされていた。家のローンがなかったから夫は払えた様だが生活はキツキツだったと思う。今は娘が夫の家に行く時に、夫は家に入れないので、娘は近所のホテルを借りている。実の親子なのに宿泊が禁じられている。冬でも水で食器を洗う儉約家な夫だから、誰かに強要されている感じがしている。私は長男と面会する事も話をする事も、メールのやり取りをする事も禁じられているから2010年からほとんど交流が出来ていない。

親族引き取りにて家庭に返すとのことで、親族は転居を余儀なくされましたが、反故にされました。28条審判からの訴訟費用、風評被害を近所や職場で受け、退職、転職・転居費用などもかさみました。訴訟を複数抱え、訴訟費用のみで高額になります。学校でいじめを受けて不登校だった子どもは精神病院に入れられ、保護者に無断で、長年、向精神薬投与を受け、既に廃人状態となり。今後、離脱治療、復学のための費用がかさみます。児相が介入したのために、進学・就職も困難になり、子どもの人生が破壊されました。

分離生活による生活費2倍。就労制限など。

私は母親の立場で娘が揺さぶられ症候群の虐待疑いで一時保護となりました。〈我が家の経済的損失〉・揺さぶられ症候群の疑いをかけられました。身に覚えがない事だったため、自分達で依頼して医師のセカンドオピニオンを受けました。病院や児童相談所職員の医学的調査は一方的で、ろくに開示してもらえず不十分だったためです。その費用がかかりました。揺さぶられ症候群冤罪被害者支援をしている弁護士を通して医師に繋いでもらい、セカンドオピニオンを受けましたが、こういった事は保険診療では出来ません。弁護士、医師にそれぞれ費用を支払いました。(ちなみにセカンドオピニオンでは濡れ衣だという根拠がわかり、児相に結果を提出しましたが介入が止むことはありませんでした。)・娘が一時保護になった後、祖父母と同居すれば家庭復帰できると児相職員に言われました。父方、母方ともに祖父母は遠方に住んでいましたが、それで娘が帰ってくるならと無理をして同居をすることにしました。ですが当時暮らしていた家が祖父母と同居するには狭かったため、近隣にウィークリーマンションを借りてもらいました。ただ祖父母が実家を長期間離れる事は難しかったため、私が娘を連れて実家に帰り、同居という条件を何とか守る事もありました。娘を実家に連れて帰るために、実家でチャイルドシートやベビー用品を新たに購入しました。何度も両方の祖父母、私達家族がお互いの家を行ったり来たりしました。飛行機などの交通費、ウィークリーマンション代、ベビー用品、また日用品や外食費なども余分にかかりました。愚痴ですが、私達家族は最初から長期での同居は無理なので数か月を目途にして欲しいといった事や、保育園や児童館の利用で代替え出来ないか伝えていました。同居を続けさせられ、もう無理だと何度も訴えたのに相談に応じてもらえず、勝手に同居という条件を破ると娘を連れていかれるかもしれないという恐怖で家族全員が長期間大変な思いをしました。トータルで100万円ほどの経済的損失がありました。またこれは多くの方がそうだと思いますが、児童相談所は基本的に平日に運営しているので、面談のたびに夫が休みを取ったりと仕事の調節が必要でした。面談のために有休消化をしたり欠勤する場合、これも経済的損失と言えるのではないのでしょうか。

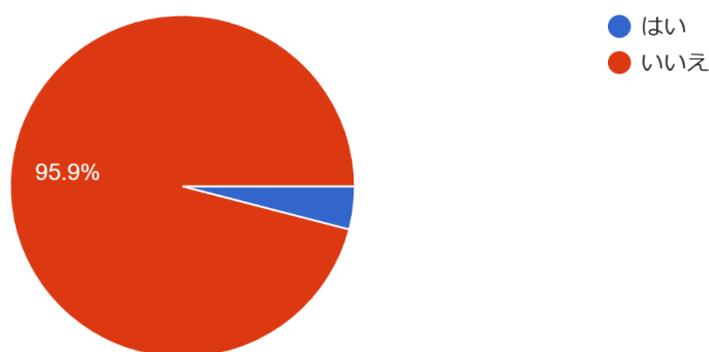
・面談や面会が必ず児童相談所の営業時間内である平日の日中で合わせなければならないので、仕事を休んで調整するしかなかった。・児童相談所に営業時間内に電話をすると、担当者に確認すると言って30分以上つないだまま待たされ、切るしかないような事が何度かあった。(もちろん折り返しもらかかかってこず、わざとのように感じた)

・揺さぶられ症候群の疑いで乳児院への入所措置になりました。乳児院への支払いが5ヶ月で30万円ありました。(同意の上での入所ではありましたが、不本意でした) ・子どもを帰宅させる条件として、親との同居、保育園の入園、24時間他者の監視の元で育児をしると言われたので引っ越し費用(約5万5千円)、保育園の送り迎えや通院の際も父母と子どもだけになる事が禁止されていたのでファミリーサポート(5ヶ月で約10万円)やベビーシッター費用(約5万円)がかかりました。 ・その他、毎日乳児院へ面会に通うための交通費、児相との話し合いのための弁護士費用などがかかりました。

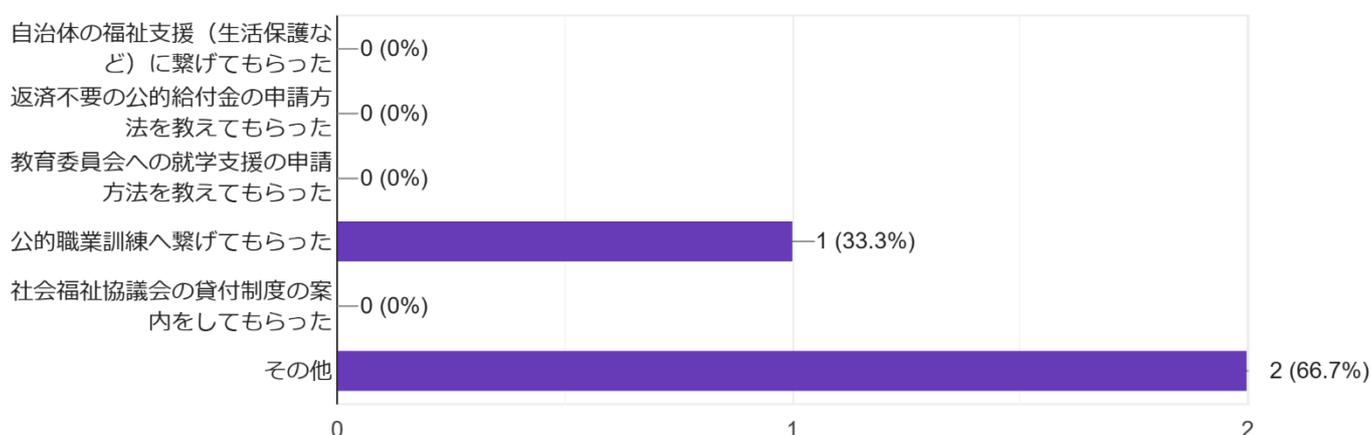
かすり傷であっても必ず病院へ行くこと、保護者以外の大人を毎日子どもに会わせること、保護者以外の大人を毎週家庭に訪問させること、毎月児相の家庭訪問を平日に行うこと、などの口頭による指導によって仕事を休まざるを得なくなった。休みが増えた1年間で給与に大きく影響し、家庭に介入する人には十分な交通費や手当も自分たちで負担し、何か起きた際に対応できるよう弁護士も付けたため、月10万円以上がかかった。ここまで家庭に制限を設けるなら口頭の口約束ではなく指導の書面で行ってほしかっ

質問3

児童相談所の介入があったとき、あなたの家庭で児...介入を起因とする経済的な利点はありましたか
74件の回答



あなたの家庭にどのような経済的な利点がありましたか (複数回答可)
3件の回答



詳しい状況などお書きください 3 件の回答

・医療費控除 ・教育費控除 ・修学支援金申込権利獲得

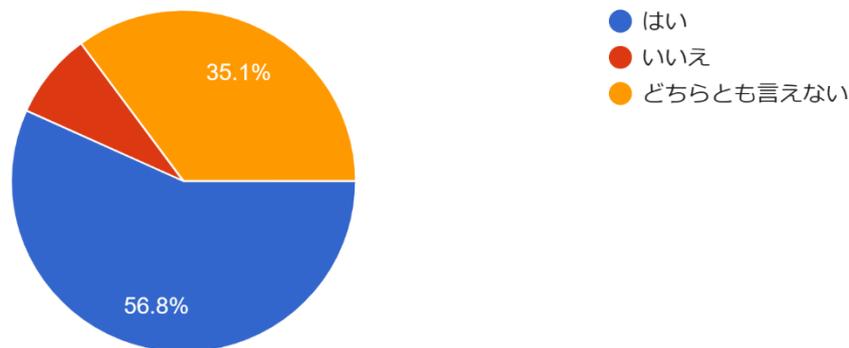
主人の仕事が探していて、まだ未定である。

福祉施設費用負担額行政負担のため家計負担はなくなった。しかしながら、ほかの出費がかさみ結果として利点になっていない。

質問4

児童相談所の介入により、あなたの家庭の生活水...食住など) が介入前より低下したと感じますか？

74 件の回答



質問4で「はい」を選んだ方

詳しい状況などお書きください 40 件の回答

弁護士費用が突出して家計を圧迫しました 内容証明費用 また保護された子供と同じ一貫校に進学出来なかった
下の子供の進学先を見つけるのに数百万かかりました(留学させたので)

児相との面談のせいで、時間を取られてしまい、仕事が減らすことになった。

精神科に通わざる得なくなった

同上

病院行くのも躊躇う程度

引っ越し費用、弁護士費用が発生したため

何度も児相に行き、仕事も辞めざるをえなくなった。兄妹分離なので、住まいを借りなきゃならず、二重生活。大変にきまっています。

弁護士に 60 万払ったが、児相と敵対して事実無根だと主張しても勝てないから、事実無根の一時保護理由だろうと児相には下手に出て欲しいと言われ無駄金となりました

質問5

その他、児童相談所の介入が家庭に及ぼした経済的影響に関して意見があればお寄せください(自由回答) 55 件の回答

仕事を面談のたびに休まなければならなかった。収入減

児相は本当にお金に関してはめちゃくちゃな組織で、どれくらい保護者に損害が及ぶなど全く考えていない
対等に話ができず、弁護士に相談や、依頼をしたので、大きな負担となった。 児相までの交通費も大人 2 人で毎週と
なると、相当な金額となってしまった。

弁護士に相談してそこそこの出費があった、子の習い事発表ができなくなったため退会せざるを得なくなり、小さい頃
から払ってきた月謝が無駄になった

支援してくれる身内が居なく、ベビーシッターを何十万もかけざるをえなくなった。

生活すべてです。二重にかかる家賃光熱費通信費その他もろもろです。ローンもあります。 弁護士費用もあります。
正直弁護士の先生がいなければ、一時保護解除は無理でした。 大変失礼を承知で言います。議員の皆さん児相問
題をどうにかしてください。率先してデモなど起こしてください。 年々児相問題悪化してます。 もっと目に見える形で行
動してください。 この児相問題はみんな知りません。 認知されるまで何年かかるのでしょうか？

本来であれば子供と旅行に行ったり、子供の教育費等に当てられたお金が弁護士費用として消える事は不本意でしか
ない

3重生活になるように仕向けられました

小平児相は経済的な部分は都の所管ではないので、市に言ってくださいと行っておりましたが、都の小平児相長の権
限でやっているのにも関わらず何も責任を取らないと言う姿勢があり得ないと思いました。

弁護士・訴訟費用で1千万円以上を消費した。これを最愛の我が子の教育や、我が子との旅行、欲しいものを買って
やるなど有意義な使途に使ってあげられていたら、と残念でならない。

一時保護になってからは子どもの虹情報研修センターの本を 100 冊程購入した。児童福祉司研修テキスト、虐待や
裁判の本、児相利権、児相問題の深層、児童相談所の闇、知的発達障害児者の人権、共生社会へのリーガルベー
ス、子どもの虐待防止法の実務マニュアル、子どもの意見表明権の理論と実務とこれからなどを購入した。児相利権
などの本は要望書と一緒に、れいわの山本太郎さんに渡してと秘書の方に渡したり、私の弁護士に渡したりした。障大
連など障害者団体の会で、娘の一時保護や面会通信制限、施設入所について、高校でなく支援学校高等部に行か
せること、児相利権について話をしたりした。児童養護施設での向精神薬投与問題も話した。

妻は体調を崩し入院を余儀なくされ医療費が発生している。

児相介入により、本来貰えるはずの国からの助成金等は貰えなくなり、無駄な出費が増えこんな無駄事にお金を使う
よりも本来与えられるべき我が子の為にお金を使いたいと思う。また、子供 1 人拉致するだけで児相や保護所には 1
人辺り年間約 500 万の助成金が国から支払われているはずだが子供達の食事、着ている服、与えられる物 1 つにし
ても粗末な物ばかりで医療行為すらまともに受けられていない現状に憤りを感じる。

弁護士費用がかさむ。

特に変わらない

弁護士費用が嵩んだ・それまでの習い事費用が全て無駄になった(保護後もしばらく払い続けていたものすらある)・進
学準備も無駄になった・元の引越し予定もキャンセル・旅行もキャンセル費用発生・施設利用費を徴収されている

宝物の子供を取られて精神的なストレス 孫の帰りを待ちに待っての祖母の無念の死

子どもが大学受験直前期であり、生涯年収への影響が大きい。

面談、面会を平日の 17 時までにする仕事は休まないといけないので、するなら早めに決めて守ってほしい。

・今回は病院からの通告のため、独自のセカンドオピニオンや診断書の作成、カルテ開示などの費用が 5 万ほどかか
った。 ・経済的損失と言えるか悩みましたが、児相は平日に面談などの予定を入れるため、月に平均で 4 日ほど会
社を休む必要がある。

児相所内の事故で子どもの顔に大きな傷をつけられた事が将来的に心配です。子どもの精神的にも大きな影響を及
ぼすと考えられる。傷を消してあげたいのでレーザー治療などを専門家に相談するか悩んでいます。もちろん慰謝料

等の支払いは一切ありません。傷は残らないですという東京児相川本課長代理(医療関係者ではない)より、不確かな言葉のみ記憶しております。2年半経っておりますがしっかりと顔に傷が残っております。

児童相談所の無理な介入、ずさんな対応によって私の人生は滅茶苦茶になってしまいました。高校も卒業出来ず、大学にも行けず、周囲の方々と境遇を比較し非常に悔しい思いをしております。振袖、着たかった。

面談と面会をするため有給休暇が無くなった。

芝山町から茂原へ行く交通費

何より子どもと過ごす時間が極端に減り思い出というお金に代えがたい損害が出た。子育て支援で親子分離せずに家族ごと保護する制度が最後の砦の新たな法的制度が必要だと個人的に感じる。

弁護士費用が要る様になった

28条審判申し立てられたら弁護士費用が必要になりますよね。お金が無いと戦えないってしかも裁判官は行政のかたをもつ。とんでもない組織です。本当の話して無実を晴らすためにお金が必要っておかしな世の中です。

・児童手当がもらえていない。・職場の家族手当がもらえなくなった

おじいさん、おばあさんが介入したことで複雑になりました。

生活水準は低下しなかったが貯蓄は減った。

精神的ダメージがある中での仕事は大変です。

生後2ヶ月の子どもを物のようにポンと渡してきたこと。全く引き継ぎもない状況でこちらは仕事を夫婦で休み経済的な影響がでました

毎月の保護費や面会へ行く交通費、児童相談所からの呼び出しの為平日に仕事を休まなければならなかった。

精神的ダメージ

介入の際に行政側は私達から見て多額の費用を掛けているであろう事は普通に予見出来るが、多額の費用を投入し家庭へ多大なる経済的な悪影響を及ぼしている事は非常に悪質な税金の使い方だと見てます 金銭的援助を直接して頂ける方が遥かに助かったはずだという事があまりにも多過ぎました(医療費用、環境維持向上、設備投資、転居費用、ヘルパー費用、離婚裁判費用、弁護士費用、交通費などが要る)

児相は要らない機関

養護施設の費用

違法性の高い不当な行政権限の乱用による、こうした経済的な不利益について、何ら責任を持つとしない児相は早々に解体すべきであると思います。また、第三者による児相への監視機関の設立、家裁を中心とした司法改革等、政治家の方々には一人でも多く、児相問題の解決のために動いて頂きたいです。

進学のと同時に一時保護され、入学手続き等済ませた後で解除になるためには別居と言われ、引越し転校しなければならなくなった。

仕事がまともにならなくなったことで収入が減る。生活保護費が減る。手当が取られる。よその家庭をぶち壊すのが楽しいのかな

児相は、今後の見通しを直前にならないと決めないため、突破的に仕事のスケジュールを調整しなければならず、都度有休消化しなければならず、経済的に悪影響を被った。また、家庭で子供を育てるために掛かる費用と措置費を比べたときに、措置費のほうが高く、児相が介入したことで経済的なメリットは何もないと感じる(デメリットしかない)。保護解除後も定期的に家庭訪問されて、そのために仕事を休まないといけなかった。児相が何かしらの支援をしてくれるならまだしも、単に家庭訪問し話を聞きに来るだけで支援とは程遠く、仕事を休んでまで児相對応に時間を使うことが無駄にしか感じない。

精神的なダメージがまず大きく、その上で措置費用も請求されます。訴訟費用や調査費用も全て自分持ちになります。

子どもの食費や小遣いなど掛からない。といえそうかもしれません。それより仕事時間を減らして児相対応していることのダメージが大きすぎます。一時保護初期(1ヶ月目)は調査などしていなかったので仕事に打ち込みました。2ヶ月以内に解除されるだろうと思っていればそちらを放置して経済的にプラスに働く要素は作れると思います。衣食住、水道光熱費は子どもが居ないのであればギリギリまで抑えて生活できますし。

児童相談所や千葉県虐待の捏造に対抗するために、本来なら必要のない弁護士費用を払わなければならなくなつた。

家庭の事情を考慮してほしい

仕事に集中できなくなり大切な取引を取り逃がした事

2023年度確定申告で医療費控除の書類を作成したが、2022年度の医療費の10倍近くになっていた。親子分離により心身に不調をきたしたのは血液検査のデータなどから明らかであった。それに伴う医療費も経済的な影響であると考えられる。また、弁護士費用も親子分離がなければ必要のない出費だ。

育ててきた子がいなくなったことで生活の本拠を変えざるを得ず、就労に多大な影響が出たこと、歯科治療中断による治療費の損失など多岐にわたることを当事者以外には理解されていない実態があると思う。しかし何より子どもを奪われたことによる精神的な負担が大きく、経済的負担が発生するたびに親の精神的な痛みも増していく状態でした。また行政主催の研修などへの参加や面会のための時間や費用がかさんでいます。私どもの場合、介入によって情報途絶された面が大きいです。それにより経済的・精神的負担が増えています。母親には詳細な保護状況を知らせず、保護当時別居の父親には、連絡先電話番号を子が保持していたにも関わらず保護されたことすら児相から連絡を受けていません。

社会的信用が失われたと自分で感じると、回復は気持ちの面でかなり厳しい。従って収入がなくなり、経済的な損失は甚大。

いつまでも、私と長男、夫と長女をバラバラにするのは止めて欲しい。生死の確認すらする事ができない状況である。今後、私も夫も年を取って子供たちの助けが必要になる。助けが得られないと、生活費の管理や病院の入院等で不利になる事が十分予想される。子供が保護されたケースでは虐待を認めれば帰すらしいが、これは特高警察がやっていた事と同じだ。警察が子供の施設措置の手助けをしている事から特高警察の予算がついた様にしか思えないのだが。特高は思想警察だから、家族愛がある人を取り締まり、家族愛を破壊しているのだろう。こんなことに税金が使われるのはあまりに酷い話だ。

児童の福祉と称しながら、利権(公金受給)が目的であり、家庭を破壊し、子どもを破壊する犯罪行為だと思います。子どもの生涯賃金などを入れれば、3億以上の損害になります。訴訟費用だけでも400万円前後になり、退職、転居、転職、親族転居費用、損害額、精神的損害を含めたら、さらに多額な被害となります。内戦被害と同様です。

保護された間、通えなかった学校給食費や習い事の費用負担。強制分離による就労の制限など。

児童相談所の介入はあまりにも一方的でそれによって生じる経済的損失は完全に保護者側が負担する事になります。我が家では100万円ほどの損失がありました。何より言いたいのは、保護者と児童相談所が対等な立場で司法の場で審議を受けて、その結果児童相談所が指導するならわかります。ですが現実はそのような状況で濡れ衣だとしても指導が一方的に行われて経済的負担があってもお構いなしのような状況です。我が家は虐待や不適切な養育なんて身に覚えがない事でした。でも、病院から通報されたのでその医師の意見を覆す事は出来ないとずっと言われ、経済的負担があっても無理をして介入され続けました。今の時代にこんなことがあるのかと、当事者になって愕然としました。経済的負担以外にも時間も多く奪われるし、精神的ダメージも受けました。これまで司法介入がなかった事が一番の問題だと思います。行政不服審査は全く機能していませんでした。審査に時間がかかりすぎるし、一個人が突然虐待だと言われても、組織として弁護士や専門家がいる児相相手に戦えません。これから制度が変わり司法審査が導入されますが、親と児相とが対等に審議を受けられるのか懐

疑的です。また、これまで児童相談所から誤認保護を受けた家族は泣き寝入り状態ですが、そういった家族への支援は何もなしなのかと思います。

児童相談所の介入による経済的な被害に目を向けていただきありがとうございます。児相の介入がなければ、全て家族の生活費や子どもの将来のための蓄えになったはずのお金です。特に、子どもを返して貰うためとはいえ、自らが監視されるためのベビーシッターやファミリーサポートなど第三者を雇う費用を自分で支払わなければならなかった事、悔しくて仕方ありません。経済的にも精神的にも圧迫され、とても虐待防止に効果があるとは思えないやり方です。逆効果ではないでしょうか。

自治体は何も負担をせず、「間違えても保護を」ということの実施の先に家庭で何が起きるか調査も行わず、全て虐待で処理をして支援もしない。当事者はあまりにも他人事にされ、経済負担を回復させるために身を粉にして働く保護者について追跡もしない。弁護士を立てたところで子どもは守れない、いくら費用を使っても子どもは帰らないし、身の潔白も認められない、まるで冤罪裁判に立ち向かうような日々であったし、貧困へ向かう日々が悔しく仕方なかった。

質問6

担当した児童相談所名(必須ではありません) 68 件の回答

千葉県中央児童相談所

市川児童相談所

千葉中央児童相談所

鎌倉三浦地域児童相談所

長野県諏訪児童相談所

東上総児童相談所

はあとポート江戸川

東京都家庭相談センター 豊島区児相

東京児童相談センター

本アンケートでご回答いただいた内容は、

児童相談所のあり方を考える地方議員の会が今後も...閲覧する可能性があることをご了承ください。

74 件の回答

